

米国の技術に対する気づき（日本との比較）

2016年5月実施

【生活や技術】

- 基本的な生活における技術レベルはほぼ同等。（細かな差はあるけれど、一般的な生活では気にしない人が多いだろうと感じた。高度な技術は一般大衆の目に触れにくいところで使われているためだと思われる。）
- アメリカでは基本的にどこでも Free-Wifi が使える。プロバイダーの営業戦略だと思うが、これも日本とは違うところだと思う。
- iPhone や電化製品等での日本の世界市場シェアが低下した理由を改めて感じた。日本国内の Wifi スポットの普及率を見てもわかるように、日本企業はニーズに応えるマーケティング思考が弱いのではと感じる。
- ゲスト用に Wi-Fi を提供しているレストラン等が多い
- 技術力の高さや製品性能といったいわゆるマニア受けがいい点にだけ注力しては世界市場で戦うことは難しいと感じた。
- 日本では、ウォシュレットは広く知られているが、米国ではあまり知られていない。
- エアコンの設定が華氏だった。
- 工場が基本的に大規模だった。そして、大胆だった。
- 工場の自動化があまり進んでいない。
- 利用したホテルの部屋に設置されているエアコンの音が大きく、温度調節も容易ではない。
- レストランの会計はほとんどタッチパネル式
- 日本のような電子マネーは普及していないが、クレジットカードの普及が進んでおり、カードのみ使える自動販売機があった。
- 自動販売機があまりなく、一台あたりに買える飲み物の種類が少ない。
- スーパーなどは多く買うことが前提なのか、レジの机上が可動式（日本ではコストコでぐらいしか見ない。）
- レシートの幅が日本のものよりも大きい。
- トイレのペーパータオルは一枚ずつ自動で出てくる。
- ハンドドライヤーがあまりなかった気がする。
- 立体駐車場などがなく、シアトルには地下鉄もない為、日本の方が上下のスペースを使うのが上手であると感じた。
- 思っていた以上に日本企業の製品が普及していた
- トイレの個室は足元が見えていたり、自動販売機がクレジット専用であったりと、日本よりも犯罪に警戒しているのが見えた。
- チップを置かなければベッドメイキングが雑になるなど、日本と比べ働く人の意識の違いがあった。

- すべてではないが大半のお店に、料金とは別のチップを払う箱が置かれてあってほぼ強制だった。
- 移民が多いため、TV ドラマには字幕データが必ず付いている。
- 日本とちがってアメリカでは外国から移住してきた人々の記念館がある
- トイレで手をふくための紙が自動で出てくる。
- 高速道路の走行中にリアルタイムな情報を表示する電光掲示板がない。
- 缶ジュースの蓋がスライドして開閉できるようになっているものがあった。
- ホテルの石鹸の酸性度が強すぎて、肌が荒れてしまった
- 食べ物が全体的に大きかった。味が濃いイメージ。
- 最初 Seattle に来た時の湖周辺の家が大半ガラス張りだった。(景色を堪能したかったのかもしれない。)
- テレビのチャンネル数がかかなり多くて見るのに悩んだ。(いつも政治系でトランプ氏の演説だった。)
- コーヒー専門店の第一号店が多いおかげか、部屋に置かれていたコーヒーマーカーで作ったコーヒーは上手かった。
- 最終日の前日、日本人向けのスーパーマーケットに寄った時、商品の値段が少し高かった。
- 街の屋上に桜があり、University of Washington に多くの桜など、日本より早く綺麗な桜を見ることができた。
- ホテルの扉が閉めにくく、閉まり方が急すぎて「バタン！」となりやすかった。
- ショッピングモールや公共施設などでの Wi-Fi 環境が整備されている。
- 飛行機でスタバが飲めた。

【交通】

- ハイブリット車やウォッシュレットなどの製品の普及率は技術面云々というより、文化や風土、企業のマーケティングに依存するところが大きいと感じた。
- 電気機器などの日本メーカーのシェアが下がっている一方で、アメリカで大きなシェアを誇っている日本の自動車業界経営陣の凄さを改めて感じた。
- 車に関しては、SUV車の割合が日本より多かった。
- 車社会であり、公共機関があまり発達していない。
- ハイブリット車の普及率が日本より低い。
- アメリカ、諸外国の車より日本車（トヨタ、日産）の方が多かった
- タクシーにプリウスが多く使われていた。
- 駐車場が手動でレバーを上げるなど、交通系の技術が日本より低い。
- シアトルは大都市だが、日本のように地下鉄があるというわけではなく、車が絶対必要
- バスも発展していて環境に配慮したトロリーバスや自転車も乗せられる仕様になっていた。
- 路上駐車に対する意識が極めて低いことが分かった。
- 都市部は渋滞が多いため自転車が普及しており、バスの前部にバイクラックが備えられているものもある。
- 自転車に乗っていた人大半がロードバイク（キャノンデール、ジャイアント）
- 坂が多く、坂に駐車されている車が多かった。
- バスが日本で言う路面電車のような形が多かった。

【政治・教育】

- 新しいものを積極的に取り入れていくなど、教育の方針に違いがあった。
- ワシントン州議会の議員1人1人の席にiPhoneで投票ができ、それを大画面のディスプレイに可視化されるシステムが導入されている。
- 学校ではiPadなどの最新機器が取り入れられて日本よりも自由に創造的な授業が行われていた。
- 議事堂では議会での投票が手元のスマートフォンから行われていた。
- 評議会の採決が投票している人の名前が明記されていたので責任もって選択できそう。